

八尾ロボットフェア 2017

第9回八尾ロボットコンテスト

2017.2.18 アリオ八尾

チーム名 & ロボット名	北大阪高等職業技術専門学校 参加者 名簿
チーム名	チーム代表者: 市橋竜人
北大阪	チーム監督者: 吉川裕規 阪井裕太 新保泰夫
ロボット名	操縦者: 鶴谷美鈴 参加者: 坂井亮介 難波修士 宮島貴之 岡田航介 八幡光治

アヒルダ



ロボット製作費	¥119,872
ロボットの大きさ	500*500*400
ロボットの重量	10kg
車検(当日に)	
特 徴	
一番の特徴は電磁クラッチを用いて玉を投げる機構です。ホームベース状の車体は、投げる方向が操縦者にわかりやすい形になっています。収集部の開閉装置を使って玉を確実に捕りこみ勢いよく後ろに投げる『バック投法』を採用。制御はラズパイを使っています。	

玉を飛ばす原理の検討に時間がかかり、当初考えていた設計案も2転3転しました。試行錯誤を繰り返し、最後に考えたのがモーターと電磁クラッチを使う機構です。モーターの初動は空回りさせ、速度が出たときにクラッチで合わせることでボールを勢いよく飛ばすことができます。設計に時間がかかり、ロボットの製作の着手が遅れ、焦りがありましたが、チームで担当を分担し完成させることが出来ました。筐体部品は、当校の「ものづくり基盤技術科」の生徒が作成しました。